

ファミリーニュース

編集発行

カトリック一宮教会事務局広報委員会
〒491-0044 一宮市大宮1-7-1
TEL (0586) 73-4884
FAX (0586) 59-5884
ホームページ版

6 月号
2025

わたしたちの教皇レオ14世

主任司祭 太田 実

「コンクラーベ」で、米国出身のロバート・フランシス・プレボスト枢機卿(69)が第267代教皇に選ばれました。教皇名はレオ14世です。教皇選出後、レオ14世がバチカンのバルコニーでした挨拶をご紹介します。

「皆さんに平和がありますように。」

親愛なる兄弟姉妹の皆さん。

これは、復活されたキリストが最初に発せられたご挨拶です。ご自分のいのちを神の羊の群れのために捧げられた、善き羊飼いの言葉です。

私も、この「平和の挨拶」が皆さんの心に届きますようにと願っています。ご家庭に、そしてどこにいる人々にも届きますように。すべての国々へ、すべての地へ——皆さんに平和がありますように。

これは復活されたキリストの平和です。武力によらず、心を打つような謙虚で忍耐強い平和です。それは神から来る平和——私たちを無条件に愛してくださる神からの贈り物です。

今もなお、私たちの耳にはあの声が残っています。ローマで祝福を送ってくださった教皇フランシスコの、かすかながらも勇気ある声です。あの復活祭の朝、世界中に向けて平和を願い、祝福してくださったあの声。

私もその祝福に続きたいと思います。神は私たちを愛しておられます。神は、すべての人を愛しておられます。そして、悪は決して勝利を得ることはありません。私たちは皆、神の手の中にあります。

だからこそ、恐れることなく、神と手を取り合い、また互いに手を取り合って、前に進みましょう。私たちはキリストの弟子です。キリストが私たちの先を行かれます。

世界は今、キリストの光を必要としています。人類は、神の愛に触れるための橋——それがキリストなのです——を必要としています。

どうか皆さんも助けてください。そして、お互いに助け合って、対話と出会いによって橋を架け、共に一つの民となって、常に平和のうちに歩みましょう。

教皇フランシスコに心から感謝いたします。

そして、私をペトロの後継者として選んでくださった枢機卿の兄弟の皆さんにも感謝いたします。皆さんと共に、一致した教会として、常に平和と正義を求め、恐れることなく、キリストに忠実な人々として共に働いてまいります。福音を宣べ伝え、宣教に生きる教会として歩みます。私は聖アウグスチヌスの子、聖アウグスチノ修道会員です。アウグスチヌスはこう言いました。「私はあなたがたと共にある時にはキリスト者であり、あなたがたのためには司教である」。この言葉の精神で、私たちは共に歩んでいくことができると信じています。

神が私たちに備えてくださった故郷(天の国)へと向かって。

ローマの教会へ、特別なご挨拶を送ります。私たちは共に、宣教する教会となる道を探していきましょう。橋を架け、対話を大切にする教会、すべての人を受け入れる教会に。

このサン・ピエトロ広場のように、誰に対しても両腕を広げて迎え入れる教会に。私たちの慈しみ、存在、対話、そして愛を必要としているすべての人のために。

少しだけ、私からの挨拶をスペイン語でも。

とりわけ、私の愛するペルー・チクラヨ教区の皆さんへ。皆さんは、司教である私と共に信仰を分かち合い、多くの恵みをもたらしてくださり、キリストに忠実な教会であり続けています。本当にありがとうございます。

ローマ、イタリア、そして世界中のすべての兄弟姉妹の皆さん。

私たちは、「ともに歩む教会(シノドス的な教会)」でありたいと願っています。常に平和を求め、愛を求め、苦しむ人々に寄り添う教会でありたいと願っています。

今日は、ポンペイの聖母に祈りを捧げる日でもあります。私たちの母であるマリアは、いつも私たちと共に歩み、そばにいてくださいます。そして、その取り次ぎと愛をもって助けてくださいます。

それでは、皆さんと共に祈りたいと思います。この新しい使命のために、そして全教会のために、世界の平和のために。マリアから特別な恵みをいただけるよう、共に祈りましょう。

アヴェ・マリア

恵みに満ちた方、主はあなたと共におられます。

あなたは女のうちに祝福され、ご胎内の御子イエスも祝福されています。

神の母聖マリア、

私たち罪びとのために、

今も、死を迎える時も、お祈りください。

アーメン。



定例総会のお知らせ

第39回定例総会を以下の通り開催します。
ぜひご出席下さい。

日 時 2025年6月22日(日) 10時ミサ後
場 所 一宮教会1階ホール



補修積立金の報告

◆現在の積立額(2025年5月25日現在)

印刷版に掲載しています。
教会入口スタンドにあります。

ご協力ありがとうございます。
これからもよろしくお願いします。



2025年6月のミサの意向 (5月28日までの申し込み分)

印刷版に掲載しています。
教会入口スタンドにあります。

訃報



印刷版に掲載しています。
教会入口スタンドにあります。

2025年5月5日 帰天



永遠の安息をお祈りいたします

カトリック一宮教会ホームページ

<https://www.catholic-ichinomiya-church.org/>



公式LINEの登録はこちらから

『信徒使徒職大会’25』開催のご案内

日 時 2025年6月14日(土) 1午後1時～4時(12時30分受付開始)

会 場 カトリック布池教会地下ホール

講 師 松浦・デ・ビスカルト篤子氏(社会福祉士・外国人支援活動家)

テーマ 「喜びをもって、共に生きる。」

～すべての信徒とつくる。教会と使徒職の希望のみらい～

主 催 カトリック名古屋教区信徒使徒職協議会

カトリックジャパン ニュース

カトリック教会のニュースを
ウェブサイトと月刊紙で

週刊カトリック新聞が、3月末をもって休刊となりました。
4月から、新しいウェブサイト「カトリックジャパンニュース」と、
月刊紙「カトリックジャパンダイジェスト」(無料)で、
カトリック教会のニュースをお届けしています。

ウェブサイト



URL : <https://cj-news.org/>

X(旧 Twitter)



https://x.com/Cath_Jpn_News

カトリック中央協議会